

平成 17 年 4 月 14 日

報道関係者各位
プレスリリース

大成ファインケミカル（株）

.....
世界初！「ポリマーコンプレックス・エマルジョン」の開発に成功
地球温暖化原因の VOC（揮発性有機化合物）低減に貢献
.....

大成ファインケミカル(株)（本社：千葉県旭市）は、アニオン系とカチオン系を共存させたポリマーコンプレックス・アクリルエマルジョン(商品名 アクリット「RKW シリーズ」)の開発に世界で初めて成功した。同社では既に昨年特許を申請しており、4月26日よりサンプル出荷を開始する。今まで難しいとされてきた溶剤系並みの高機能水性樹脂の開発の成功は、塗料・インキなどの多様なコーティング分野より期待を寄せられ、大気汚染や地球温暖化の原因でもある VOC の低減に大きな貢献となる。同社は3月に中小企業経営革新支援法（現：中小企業新事業活動促進法）の認定も受け注目を浴びている。

従来のアニオン系樹脂とカチオン系樹脂は、混合すると凝集してしまい使用が出来なくなる。しかし同社では、独自の合成技術法で両者の必要とされる特性を維持し、凝集することなく共存安定するポリマーコンプレックス（異種ポリマーを連ねる技術）に成功した。

「RKW シリーズ」は、①中和剤である酸を使用していないため錆の発生がすくない、②カチオン系である為に金属への高い密着にすぐれ、③カチオンとアニオンの強力な自己架橋結合をする事により強靱な塗膜を形成する等の特性があり、使用用途としては、エマルジョン樹脂で有りながら、錆びの発生が少なく金属用途に期待できる。また、金属だけでなくプラスチック、フィルムなどへの密着等の物性も良好なグレードもあり、インクジェットの実像層などの記録材や電材用途にも期待され、市場は数千トンと見込んでいる。

大成ファインケミカルは、大成化工(株)（本社：東京都葛飾区）より昨年4月に樹脂事業を継承し分社化した。溶液中での樹脂重合では45年の経験があり、分社半年でISOを認証し、品質と高機能性に加えオーダーメイドでのクイックレスポンスには定評がある。

本報道用資料に関するお問い合わせは、以下までご連絡くださいませ。

大成ファインケミカル株式会社

専務取締役 稲生 豊人

営業所：東京都葛飾区西新小岩3-5-1

電話：03-3691-3111 FAX：03-3691-3160

E-MAIL：info@taisei-fc.co.jp URL：taisei-fc.co.jp

特許出願中

ポリマーコンプレックス・エマルション

1. カチオン性ポリマーとアニオン性ポリマーのイオンコンプレックスにより安定化。
2. 揮発性の有機酸が少なく金属等の腐食が少ない。
3. アミン及びカルボン酸により硬化性に優れる。

